（本號十面）　（明治三十五年六月十四日　郵便報知社特別取扱）　明治二十五年六月十四日　（定價金二錢）

時事新報

時事新報は全國中紙面の最も廣き新聞紙なり

時事新報には毎號詳細なる商況物價の報告あり

時事新報定價
時事新報は毎號八面乃至十二面にして詳細の商況物價報告あり其代價郵送料は左の如し
一枚二錢〇一箇月前金五十錢〇三箇月前金一圓五十錢〇六箇月前金三圓〇一箇年前金六圓〇月曜休刊
〇時事新報社ヨリ直接ニ郵送スルモノハ右定價ノ外二箇月十三錢の郵送料ヲ申受ク

時事新報廣告料（前金）

一行五號活字廿四字詰	一日限	一日以上六日迄	七日以上
一行ニ付	十三錢	十一錢	十錢五厘

本社へ寄稿に付
東京府下を始め各府縣に通信社なるものありて遠隔より各新聞社に報道を發送し各新聞社は之を受けて紙面を彩塞するより各社同一の記事を掲ぐるあと寡からず獨り時事新報社は社員並に通信員の多きを以て斯類の社に通信を依頼せずと雖も世間往々此事を知らずして通信社にさへ報道すれば本社にも其報道は達する事と信ずる方多きが如し爲めに行違ひを生じたる場合も寡からざれば本社に記事論說を寄稿せんとする方は直接に本社に向け發送あらんことを請ふ

時事新報

日本大運動會

近來は東京を始め各地方の學校にて運動會の流行を催ほし生徒をして種々の競技を爲さしむるあと頻りにして其體育を奬勵するの効あるは誠に悅ばしきあと謂ふ可し維新以來西洋の教育法を輸入して只管教育の普及を謀りたるが爲め國民の智育は大に進歩したれども體育の一點に至ては世人の輕々看過する所と爲りて少年子弟の次第に文弱に陷らんとする今日に當り假令ひ智識は不完全なるも其智識を宿らしむる身體の發達みを大切なれとは我輩の常に主張する所にして今後も運動會の益々盛に流行して各學校相互に競ふて運動の技藝を演じ其優劣勝敗を以て少年社會に榮辱を成すの風を生ずるは最も願はしきあとなれども尙ほ一歩を進めて爰に我輩が發意の次第を陳べんに今日誰れにてもあれ此事に熱心なる有志者が東京市内に一大運動會を催ほし其競技者を學校生徒のみに限らずして廣く全國民より募集するあと〻なさば或は甚だ面白き結果を得るあともあらん歟と思はる〻其次第は抑も目下踏學校の運動會に出で〻優等賞を得る人々は學校生徒の仲間に於てのみ他に勝れて屈强なりと稱せらる〻者共なれども若しも廣く日本國中を尋ねたらば之と競爭して更に優等なる强壯者を見出すあと決して難からざる可し殊に平生奔走に慣れたる車夫馬丁の類には必ず非常に健足なる者もあらん非常に身の輕〻して能く飛ぶ者もあらんなれば今若し東京市中に適當の場所を撰んで日本大運動會を開くあと相撲の興行の如くにして當日の競爭に勝つ者へは賞として金何十何百圓を與ふ可しと の旨を豫め廣告して競爭者を募りたらんには之に應じて來集する者は必ず尠からず其中には或は尋常學生の金て及ばざる非凡の技倆を表はす者もある可し開會の經費の如きは賞金、競技場借用料、器械代償等に過ぎざれば大金を要するにもあらず今假に運動會の經費料を一人に付き五錢と定ても一萬人の見物人あれば一日に五百圓、十錢とすれば千圓を得る割合なり諸入費を支拂ふて餘ある可し但し始めの一二回には或は見物の人數少きを感ずるあともあらんなれども愈よ其運動會の競技にして尋常に優れたるものなりとの評判を得る以上は物見たがる大都會の習にて遂には大入を博するあとも亦難きに非ざる可し況んや又萬一にも其會に於て過日の時事新報に記載したる歐米のレコードを破る者なども出現するに於てをや其れあとを非常の大事件なり例へば西洋の競走者が九秒二分一にて百ヤードを走るの其時間の半秒を減じて正に九秒にて百ヤードを走りたりと云ひ、游泳に一哩を二十六分五十二秒に達したるものを二十六分五十秒にし、高飛の六呎四吋を六呎四吋半にする者もあらんには其評判は忽ち全世界に轟き渡り競技者の名譽のみならず日本國の面目此上ある可らず蓋し是まで日本の力士輕業師等の外國に渡航したる者尠からざれども其爲す所唯西洋人の眼に珍しき を以て一種の奇觀として持囃さる〻に過ぎず然るに今我國人が直に西洋人の目に慣れたる體動の技を演じて彼の國人と之を爭ひ又これを凌駕するの評判を得て渡航せんには世界中到る處に非常の好遇を受るあと必定にして名譽を博し金錢を得るあと甚だ容易なる可し我輩は世間の有志者が速に日本大運動會を開て全國最良の競技者をして其技倆を表はすの機會を得せしめんあとを希ふ者なり

雜報

○官有林野に關する建議案　衆議院議員黑川修三氏の提出したる官有林野に關する建議案は左の如し

官有林野は到底國有とし第一禁伐林風致林及御陵墓に疑あるものの綸二供用林及原野の中段別凡そ二百町歩以上の分は之を國有として永遠に維持し其他の林野及段別二百町歩以上のものと雖も林產少く若くは林產運搬の便なきものは總て之を市町村に交付するの方針を以て速に全國の官有林を調査し適宜の方案を具へ以て帝國議會に提出せらんみとを望む

右政府に建議す

右建議案の理由

現今林野敢入の大半を擧げて之れが管理の爲めに費消し去るが如きは山林經濟其當を得ざるものと謂はざる可からず而して此不經濟の由りて來る所多々あるべし と雖も要するに地方民有地間に點在し保護困難にして而して收益寡少なる小林野にして官の管理に屬するは實に其主因ならずんばあらず是を以て是等の小林野は經濟上到底國有として維持す可きものに非らざるなり今や市町村制實施後茲に數年を閱し地方自治の事稍其緒に就くもの〻如しと雖も深く其實狀を考ふれば勤もすれば重要なる自治事業の退歩を來さんとする傾きあり是れ實に自治體に缺く可からざる基本財產なきが爲めなれば今の時に及んで市町村をして相當の基本財產を組成せしむるは國家の基礎を固うするに於て一日も擱く可からざるの要務なりとす市町村既に此必要あり而して國に維持す可からざるの林野あり此林野を移して市町村の有に歸せば市町村民は自から林野愛護の念を生じ市町村は別に管理の費を要せずして其收入の全部を舉げて之を蓄積し以て有用の途に充つるを得一舉兩得の策なる可し而して林野の國有として維持す可きものの否らざるものとは只經濟の如何に依りて之を定むるものにして地味中等の林野凡そ二百町歩以上一團を成し一林區又は一保護區を設置し國有として之を管理するに適す可く其他禁伐林風致林及御陵墓の疑あるものは共に國有として維持す可きは論を俟たざるなり其林野を市町村に交付するの方法に至りては充分の研究を要す可しと雖も或は所在各市町村各別に或は數市町村共有に或は林野多き地方の現地を賣却して現金を以て林野少き地方に交付する等の方法を併用し又は公賣し該現金を以て各市町村に交付するの方法を採り人口地價等を標準として分配せば稍公平を保つを得可し然れども之を實行するに於ては充分なる調査を要するを以て目下政府に於て專ら林野の調査を爲すに際し此方針を一定するは緊要の事とす因て茲に之を建議せんとす

○大坂市會の決議　大坂市會は去る十日午後二時三十分より大坂商業會議所内に開會せり同會議員半數改撰後始めての開會なれば先づ議員席順の抽籤を行ひ夫より水道敷設に必要なる水源地送水喞筒機械汽鑵の購入規則及契約書並に前工事長故野尻武輔氏の後任者を内務土木局長古市公威氏に依頼し尙ほ副工事長一名を置く事を議し喞筒汽鑵等の購入方は英米獨佛の四國に注文せんとの計畫に就ては內地の工場に於ても出來ざるにあらずとの議論もありしかど二次會迄は原案に決し夫より今回市會議員半數改撰に際し南區に於て龜岡傳太郎、波多幸助氏等に對する投票中龜岡氏の分に樣又は殿を記入しある者を立會人協議の上無効に決したる結果は波多氏の當撰に歸したるを不當となし撰擧人吉田吉五郎氏より又北區に於ても小山松兵衛米澤源壽郎氏等に對する投票中米澤氏得點の內右推撰或は〆の字を記入しある分は前同樣無効票と決したる故小山氏の當撰せしは不當なりとて石橋榮氏外三名より何れ市長山田信道氏に訴願したる二件を議し結局審査委員五名を撰む事に決し議長は後藤玉城、品川衛夫、前川彦十郎、播本好民、西浦又兵衛の五氏を同委員に指名し外に法律家として森作太郎氏を加ふる事に決し午後四時半散會したるよし

○大坂市長及助役の候補者　衆議院に於て特別市制撤去の事を決議するや否や大坂市の有志家等は直に市長及助役の候補者を定めんとて寄り〻相談する事なるが市長の撰定は市會議員の職權中にあるを以て先づ市會議員の多數を自派より出さんものとて今回市會議員半數改撰に費用を惜まず烈しき競爭ありしも全く右に起因せしものなり去れど東北南區に於て所謂紳商派の勝利に歸し中以下の實業家たる云はゞ民黨派の方稍敗を取たるには相違なきも愈々市長の撰擧には豐田文三郎氏を推すの決心にて其助役には播本好民氏と定めたれども南區は市長を田村太兵衛氏、東區は門田利助氏、西區は栗谷品三氏の一派が他に候補者を出さんとて今より競爭の準備に忙りなしと云へば愈々撰擧するの場合には激烈なる競爭を見るならんと云へり

○內外綿の騰貴　愛許大坂に於ける內外綿の景況を聞くに內地產綿花は殆んど品皆無あるに紡績業者が組とする米國及孟買綿も在品甚だ乏しく益々好況の勢ひなるが目下取引相場は去る三月二十日前後に比較すれば乃至三圓方の騰貴なりとす市町村既に此必要及孟買上等品は殆んど品皆無なり而して國に維持す可からざるの林野あり此林野を移して市町村の有に歸せば市町村民は自から林野愛護の念を生じ市町村は別に管理の費を要せずして其收入の全部を擧げて之を蓄積し以て有用の途に充つるを得一舉兩得の策なる可し而して林野の國有として維持す可きものの否らざるものとは只經濟の如何に依りて之を定むるものにして地味中等の林野凡そ二百町歩以上一團を成し一林區又は一保護區を設置し國有として之を管理するに適す可く其他禁伐林風致林及御陵墓の疑あるものは共に國有として維持す可きは論を俟たざるなり其林野を市町村に交付するの方法に至りては充分の研究を要す可しと雖も或は所在各市町村各別に或は數市町村共有に或は林野多き地方の現地を賣却して現金を以て林野少き地方に交付する等の方法を併用し又は公賣し該現金を以て各市町村に交付するの方法を採り人口地價等を標準として分配せば稍公平を保つを得可し然れども之を實行するに於ては充分なる調査を要するを以て目下政府に於て專ら林野の調査を爲すに際し此方針を一定するは緊要の事とす因て茲に之を建議せんとす

○大坂市會の決議　大坂市會は去る十日午後二時三十分より大坂商業會議所內に開會せり同會議員半數改撰後始めての開會なれば先づ議員席順の抽籤を行ひ夫より水道敷設に必要なる水源地送水喞筒機械汽鑵の購入規則及契約書並に前工事長故野尻武輔氏の後任者を內務土木局長古市公威氏に依頼し尙ほ副工事長一名を置く事を議し喞筒汽鑵等の購入方は英米獨佛の四國に注文せんとの計畫に就ては內地の工場に於ても出來ざるにあらずとの議論もありしかど二次會迄は原案に決し夫より今回市會議員半數改撰に際し南區に於て龜岡傳太郎、波多幸助氏等に對する投票中龜岡氏の分に樣又は殿を記入しある者を立會人協議の上無効に決したる結果は波多氏の當撰に歸したるを不當となし撰擧人吉田吉五郎氏より又北區に於ても小山松兵衛米澤源壽郎氏等に對する投票中米澤氏得點の內右推撰或は〆の字を記入しある分は前同樣無効票と決したる故小山氏の當撰せしは不當なりとて石橋榮氏外三名より何れ市長山田信道氏に訴願したる二件を議し結局審査委員五名を撰む事に決し議長は後藤玉城、品川衛夫、前川彦十郎、播本好民、西浦又兵衛の五氏を同委員に指名し外に法律家として森作太郎氏を加ふる事に決し午後四時半散會したるよし

○大坂市長及助役の候補者　衆議院に於て特別市制撤去の事を決議するや否や大坂市の有志家等は直に市長及助役の候補者を定めんとて寄り〻相談する事なるが市長の撰定は市會議員の職權中にあるを以て先づ市會議員の多數を自派より出さんものとて今回市會議員半數改撰に費用を惜まず烈しき競爭ありしも全く右に起因せしものなり去れど東北南區に於て所謂紳商派の勝利に歸し中以下の實業家たる云はゞ民黨派の方稍敗を取たるには相違なきも愈々市長の撰擧には豐田文三郎氏を推すの決心にて其助役には播本好民氏と定めたれども南區は市長を田村太兵衛氏、東區は門田利助氏、西區は栗谷品三氏の一派が他に候補者を出さんとて今より競爭の準備に忙りなしと云へば愈々撰擧するの場合には激烈なる競爭を見るならんと云へり

○內外綿の騰貴　愛許大坂に於ける內外綿の景況を聞くに內地產綿花は殆んど品皆無あるに紡績業者が組とする米國及孟買綿も在品甚だ乏しく益々好況の勢ひなるが目下取引相場は去る三月二十日前後に比較すれば乃至三圓方の騰貴なりとす市町村既に此必要及孟買上等品は殆んど品皆無なり而して國に維持す可からざるの林野あり此林野を移して市町村の有に歸せば市町村民は自から林野愛護の念を生じ市町村は別に管理の費を要せずして其收入の全部を擧げて之を蓄積し以て有用の途に充つるを得一舉兩得の策なる可し而して林野の國有として維持す可きものの否らざるものとは只經濟の如何に依りて之を定むるものにして地味中等の林野凡そ二百町歩以上一團を成し一林區又は一保護區を設置し國有として之を管理するに適す可く其他禁伐林風致林及御陵墓の疑あるものは共に國有として維持す可きは論を俟たざるなり其林野を市町村に交付するの方法に至りては充分の研究を要す可しと雖も或は所在各市町村各別に或は數市町村共有に或は林野多き地方の現地を賣却して現金を以て林野少き地方に交付する等の方法を併用し又は公賣し該現金を以て各市町村に交付するの方法を採り人口地價等を標準として分配せば稍公平を保つを得可し然れども之を實行するに於ては充分なる調査を要するを以て目下政府に於て專ら林野の調査を爲すに際し此方針を一定するは緊要の事とす因て茲に之を建議せんとす

○軍艦嚴島　本月五日海軍省に到着せり佛國より到着せしも亦その殿尾に聞の次第を略記しも近日議會の殆ど餘白なかりて今日に至れりふものならざるとはあしぬ素人が軍艦を見物心得なくして其物一般にして何が何ぬものは兎角珍しとして佛國に注文ら折もあらばと思機會を待たるより九分發の汽車に乘る國會議員諸氏は込みし出にて余等れば則ち波止場に居たるにて余等と遵ぜし處議員諸氏しとの事ゆゑ左ば二三の[illegible]爲めに其高を[illegible]中その最も大にして立てるものは是れ一枚の筆を以て世の當りに見ては爭

米國綿十貫目
孟買上等綿同
同中等綿同
同下等綿同
上海雲錦綿同
同機械綿同
同綿同
特別二號綿同
通州上等綿同
上海實綿同
日本實綿十二
同改綿綿金

價格と比較する時

品　　摘